

様式 1

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住所

氏名



主任技術者通知書

業 務 名

年 月 日付けをもって委託契約を締結した上記業務の主任技術者を下記のとおり定めましたので通知します。

記

主任技術者
氏 名

(注) 様式 2 による経歴書を添付すること。

様式 2

主任技術者経歴書

1 氏名および生年月日

1 現 住 所

1 最 終 学 歴

年 月 日 卒業

1 法令による資格免許等

年 月 日 取得

(以下列記)

1 職

歴
期 間

内 容

年 月 ～ 年 月

(以下列記)

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

本人氏名

印

(注) 1. 職歴については、担当した業務経歴を記入する。

2. 法令による資格免許等は、名称、等級、種別、登記番号を記載する。

様式 3

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住所

氏名

印

主任技術者変更通知書

業 務 名

年 月 日付けをもって委託契約を締結した上記業務の主任技術者を下記のとおり変更しましたので通知します。

記

1 新 任 者

1 旧 任 者

1 理 由

(注) 様式 2 による経歴書を添付すること。

様式 4

年 月 日

総括監督員

殿

受注者

会社名

氏 名

印

担当技術者届

業務名：

下記のものを、上記業務の担当技術者として定めましたので、別添経歴書を添えてお届けします。

氏 名	担当業務内容	備 考

経 歴 書 （ 担 当 技 術 者 ）

住 所

氏 名

生年月日 年 月 日

学 歴

年 月 日

年 月 日

職 歴

年 月 日

保有資格	技術士 (総合技術監理 部門)	資格の有無	有 ・ なし
		選択科目	
		合格年	
		登録番号	
	技術士	資格の有無	有 ・ なし
		選択科目	
		合格年	
		登録番号	
	RCCM	資格の有無	有 ・ なし
		専門とする部門	
		合格年	
		登録番号	
	その他	資格の名称	
		選択科目	
		合格年	
		登録番号	

業 務 経 歴

担当業務の 主な経歴	年月	業務名	発注機関

様式 6

年 月 日

総括監督員

殿

受注者

会社名

氏 名



担 当 技 術 者 変 更 届

業務名：

上記業務の担当技術者をとおり変更しましたので、別添経歴書を添えてお届けします。

氏 名	担当業務内容	備 考
(新任者)		
(旧任者)		

様式 7

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住所

氏名



業 務 工 程 表

業 務 名

上記業務について下記のとおり業務工程表を提出します。

記

1. 履行期間：(自) 年 月 日 (至) 年 月 日

2. 工程表

工 種	年			年	
	月	月	月	月	月
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					
⑨					
⑩					

様式 8

年 月 日

総括監督員

殿

受 注 者

主任技術者 氏 名

印

業 務 計 画 書

業 務 名

上記業務について別紙のとおり業務計画書を提出します。

（注）変更業務計画書の場合はその旨記入して運用する。

再委託(変更)承諾申請書

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住所

氏名

印

_____業務委託契約(契約金額 金 _____円、税込み)に関して、下記のとおり業務の一部を再委託いたしたく、契約書第7条第3項に基づき申請するので、手続き方お願いします。

記

1. 再委託予定者の住所、名称、氏名
2. 再委託する業務の内容(具体的に記載すること)
3. 再委託する業務の契約金額(予定)
4. 再委託する必要性及び再委託予定者を選定した理由
5. 再委託に係る履行体制に関する書面(別紙書面)
6. その他発注者が必要と認める書類

再委託(変更)承諾書

年 月 日

受注者氏名 _____ 殿

申請のあった上記については、承諾したので、その旨通知する。なお、承諾内容等に変更等を生じる場合は、あらかじめ協議すること。

また、当該承諾内容等の履行については、次のことを承諾の条件とする。

- ① 受注者は、再委託の相手方に対し業務の適正な履行を求めること。
- ② 受注者は、再委託業務に係る契約書、請求書、領収書などの書類を提出させた場合は、適切に保管し、事後において履行の確認ができるように徹底すること。
- ③ 受注者は、発注者からの求めに応じ、②の書類の写しを提出すること。

発注者

印

履行体制に関する書面

年 月 日

(受注者)
住 所
氏 名

(受注者)

(再委託先1)

名称又は商号：	
住所：	
TEL：	
代表者氏名：	
担当業務範囲 若しくは内容	

(再委託先2)

名称又は商号：	
住所：	
TEL：	
代表者氏名：	
担当業務範囲 若しくは内容	

(再委託先3)

名称又は商号：	
住所：	
TEL：	
代表者氏名：	
担当業務範囲 若しくは内容	

(備考)本様式は、適宜加除して差し支えないものであるが、次の項目は必須事項とする。

- ①再委託の相手方の氏名(若しくは代表者氏名)
- ②再委託の相手方の住所
- ③再委託を行う業務の範囲(若しくは内容)

再委託（変更）通知書

年 月 日

（発注者）

殿

受注者 住所

氏名

印

_____業務委託契約（契約金額 金 _____円、税込み）に関して、下記のとおり業務の一部を再委託するので、契約書第7条第3項に基づき通知します。

記

1. 再委託予定者の住所、名称、氏名
2. 再委託する業務の内容（具体的に記載すること）
3. 再委託する業務の契約金額（予定）
4. 再委託する必要性及び再委託予定者を選定した理由
5. 再委託に係る履行体制に関する書面（別紙書面）
6. その他発注者が必要と認める書類

様式 11

打合せ記録簿(1)

打合せ記録簿

第 回					追 番	—	頁
発注者・印	総 括 監督員	監督員	監督員		受注者・印	主 任 技術者	担当者
日時					場所		
業務名					打合方式	会議	電話
事務所名					業務担当課		
出席者	発注者側				受注者側		

様式 12

打合せ記録簿(2)

打合せ記録簿

発注者・印	総括 監督員	監督員	監督員		受注者・印	主任 技術者	担当者	担当者
発議者	☐ 発注者 ☐ 受注者				発議年月日	年 月 日		
発議事項	☐ 指示 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 届出 ☐ その他							
業務名								
処理・回答	発注者	上記について ☐ 指示 ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 受理 します。 ☐ その他 ()						
	受注者	上記について ☐ 了解 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 届出 します。 ☐ その他 ()						

殿

年 月 日

受 注 者
主任技術者

借 用 書

業 務 名

上記業務について、下記の物品を借用します。

記

1. 借用期間：（自） 年 月 日
 （至） 年 月 日

2. 引渡場所：

3. 借用物品名

[illegible]

様式 14

年 月 日

総括監督員

殿

受 注 者

主任技術者

印

身 分 証 明 書 交 付 願

業 務 名

上記業務について、別紙のとおり身分証明書の交付をお願いします。

記

氏 名	資 格	生年月日	住 所

身分証明書

第 号

身 分 証 明 書

受注者 住 所
名 称
氏 名

上記の者は測量・調査業務等委託契約書に基づき、下記業務の
現地調査を行う者であることを証明する。

業務名

有効期間 (自) 年 月 日
(至) 年 月 日

発 行 日 年 月 日

発 行 者

住 所 奈良県磯城郡三宅町伴堂 6 8 9
三宅町長

印

1. 本証は、公印、日付のないものは無効とする。
2. 有効期間を経過した時、又は、契約が解除された時等不要となったときは
ただちに返還すること。
3. 役職・氏名に変更があったときは、すみやかに記載事項の変更を受けること。
4. 本証は他人に貸与し、又は譲渡してはならない。

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住所
氏名

印

既 済 部 分 検 査 請 求 書

下記業務の既済部分（第 回）検査を請求します。

記

1 業 務 名

1 契 約 金 額 ¥ _____

（出来高予定額）

{ 年 度 ¥ _____
 年 度 ¥ _____

1 契 約 年 月 日 年 月 日

1 履 行 期 間 (自) 年 月 日

 (至) 年 月 日

1 検 査 希 望 年 月 日 年 月 日

1 検 査 実 施 場 所

様式 16

No. _____ 材料検査願							総括監督員		監督員	
年 月 日										
品 名	規 格	単位	数量				検印	備考 (検査方法・算出方法)		
			受験	合格	不 合 格	合格累計				
指示事項等										
上記材料を現場に搬入したから確認願います。 年 月 日 総括監督員 殿 受注者名 主任技術者氏名										
Ⓜ										

様式 17

年 月 日

総括監督員

殿

受 注 者
主任技術者

印

立 会 願

下記のとおり立会をお願いします。

記

1. 業 務 名

2. 立 会 項 目

3. 立 会 力 所

4. 立会希望月、日、時間

5. そ の 他

殿

標記について契約書第 23 条により、下記のとおり履行期間の延長を請求します。

記

1 契 約 金 額 ¥

1 延長日数年月日 年 月 日 (日間)

1 理 由 別紙のとおり

(注) 別紙理由は、具体的に記入するとともに参考となる書類を添付すること。

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住所
氏名

印

業 務 完 了 報 告 書

下記業務は 年 月 日に完了したので提出します。

記

1 業 務 名

1 契 約 金 額 ¥ _____

1 契 約 年 月 日 年 月 日

1 履 行 期 限 年 月 日

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住所
氏名

印

業 務 部 分 完 了 報 告 書

下記業務の指定可分部分は 年 月 日に完了したので提出します。

記

1 業 務 名

1 履 行 期 間 年 月 日

1 契 約 金 額 ￥

1 指定可分部分履行期限 年 月 日

1 指定可分部分に対する契約金額相当額 ￥

請 求 書

年 月 日

(発注者) 殿

受注者 住所
氏名

印

下記のとおり請求します。

¥ _____

ただし、 の【 】

委 託 料 (A)	¥
前 払 金 (B)	¥
部 分 払 金 (C)	¥
部 分 完 了 払 金 (D)	¥
差引代金額 (A - B - C - D)	¥

振込希望金融機関名 銀行 (金庫) 店
預金の種別、口座番号
口 座 名 義

- [注]
1. ただし書きには作業名を記入すること。
 2. 【 】には前払金、追加前払金、部分払金、指定部分完了払代金、引渡部分完了払代金、完了代金の別を記入すること。
 3. 該当しない欄は、横棒 (／) で抹消すること。
 4. 振込希望金融機関名は、前払保証証書の預託金融機関名と同一であること。
 5. 部分払金を請求する場合は、請求内訳書 (様式 21-1) を添付すること。
 6. 指定部分完了払代金、引渡部分完了払代金を請求する場合は、請求内訳書 (様式21-2) を添付すること。

請 求 内 訳 書

1 委 託 料(A)	¥	
1 前 払 金 額(B)	¥	
1 出 来 高 金 額(C)	¥	
1 請 求 し 得 る 金 額		
$C = \left(\frac{9}{10} - \frac{B}{A} \right) (D)$	¥	$\frac{B}{A} = \%$
		$= \%$
1 前 回 までの出来形 部分払金受領済額(E)	¥	
1 請 求 し 得 る 金 額(D-E)	¥	
1 今 回 請 求 する金額	¥	

[注] (D)の欄末尾の $\frac{B}{A}$ の割合を記入すること。ただし、 $\frac{B}{A}$ の率は1%未満は切上げ、今回請求する金額は、1,000円単位にとどめること。

請 求 内 訳 書

区分 名称	総 額	内 訳	
		指定部分 又は引渡部分	その他
契約金額 A		(a ')	(a '')
前払金額 B		(b ')	(b '')
前回までの出来高 部分払金受領済額 C		(c ')	(c '')
請求し得る金額 D		(D)	

注 1 . 各計算は次によるものとする。

$$b' = \frac{a'}{A} \times B \text{ (円未満は切り上げること)}$$

$$b'' = B - b'$$

$$D = a' - b' - c'$$

様式 22

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住 所
氏 名

印

業 務 成 果 引 渡 書

業 務 名

上記業務は、 年 月 日完了検査が完了したので引渡します。

(指定可分部分完了の場合はその旨記入して運用する。)

貸付物品 受領書
(支給品)

年 月 日 契約に基づく 業務 貸付物品
支給品

品目	規格	数量	単位	備考

上記物品正に受領いたしました。

{ 貸付期間終了のうえは、 残物品があれば、ご指定の場所へ返還いたします。
業務完了のうえは精算し、

年 月 日

受 注 者
主任技術者 氏 名 印

総括監督員
殿

支 給 品 精 算 書

年 月 日

(発注者)

殿

受 注 者

主任技術者 氏 名

印

下記のとおり支給品を精算します。

業務名					契約年月日	年 月 日
品 目	規 格	単 位	数 量			備 考
			支給数量	使用数量	残数量	
総括監督員	上記精算について調査したところ事実 に相違ないことを証明する。 年 月 日 職氏名					物品管理簿登記
						年 月 日

貸付物品（無償）精算書

年 月 日

（発注者）

殿

受 注 者

主任技術者 氏 名

印

年 月 日付け委託契約を締結しました の貸与機
械について下記のとおり精算しました。

記

品 名	規 格	機械 番号	数 量		日 数		備 考
			契約 数量	支給 数量	契約上 の日数	貸付 日数	

（監督職員証明欄）

上記精算について調査したところ事実と相違ないことを証明します。

年 月 日

職 氏 名

印

様式 26

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住所
氏名

印

部 分 使 用 同 意 書

業 務 名

上記業務について、部分使用することに同意します。

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住所
氏名

印

損 害 発 生 通 知 書

1 業 務 名

1 履 行 場 所

1 契 約 金 額 ¥ _____

1 契 約 年 月 日 年 月 日

1 履 行 期 間 (自) 年 月 日
 (至) 年 月 日

上記業務について、次のとおり損害を生じたので測量・調査業務等委託契約書第 30 条第 1 項の規定に基づき通知します。

- (1) 損害発生前及び損害の概要
- (2) 損害の内訳数量
- (3) 損害発生及び発生の現場写真

様式 28

年 月 日

(発注者)

殿

受注者 住所
氏名

印

事故発生報告書

業 務 名

上記業務について、(別紙) 事故報告書のとおり事故が発生したので報告します。